

大隅加工技術拠点施設（仮称）
ネットワーク会員メールマガジン

Vol. 6（平成26年11月6日）

大隅加工技術拠点施設（仮称）ネットワーク会員の皆様、こんにちは！！
メールマガジン Vol. 6 をお届けします。

今月も会員の皆様の一次加工等による高付加価値型農業の展開や県産農産物を活用した新製品づくりに向け、お役に立つ情報が満載ですので、最後までお読みいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

日増しに寒さがつのってきますが、お元気でお過ごしでしょうか。季節の変わり目ですので、お身体には十分ご留意ください。（^o^）/

♪.:*:'.° ☆.:*:'.° ♪.:*:'.° ☆.:*:'.° ♪.:*:'.° ☆.:*:'.° ♪.:*:'.° ☆.

【 目次 】

1 大隅加工技術拠点施設（仮称）の紹介

- (1) 研究・開発の方向性
- (2) 加工機器等トライアル事業の出展機器の決定について

2 お知らせ

- (1) 「大隅農業・加工技術研究プロジェクト」シンポジウムの開催について
- (2) 市民公開シンポジウム「地域特産から学ぶ食品の機能性」について
- (3) ソフトウェア技術者等養成講座受講者募集について
- (4) 第4回食と健康に関するシンポジウム「鹿児島県の食～新たな成長戦略」の開催について
- (5) <かごしまの「食」付加価値向上対策事業>
平成26年度「第2回海外展開セミナー」について
- (6) 経営者・管理者のための研修情報について
- (7) 大隅よろず相談窓口による経営相談について

3 各種制度紹介

- 専門家派遣事業について

4 利用者ネットワーク会員の登録状況について

5 大隅加工技術拠点施設（仮称）建設現場の様子

1 大隅加工技術拠点施設（仮称）の紹介

(1) 研究開発の方向性

今回は大隅加工技術拠点施設（仮称）で取り組む予定の「研究・開発」の方向性について紹介します。

◎ 背景

我が国における食用農林水産物の最終消費額の約8割が、食の簡便化志向や外部化の進展を反映した加工品と外食となっており、このうち加工品の需要は、今後ますます高まるものと見込まれています。

このような中、県内で生産される加工・業務用野菜のうち、多くは県外で加工されている現状にあることから、本県が「安心・安全・新食料供給基地」としての実現を図り、地域経済の発展につなげていくためには、一次加工等による付加価値をできるだけ多く県内に取り込んでいく必要があります。

このため、拠点施設では、県産農産物等の付加価値の向上に向けて、新たな加工技術、品質評価技術、流通保蔵技術の研究・開発に取り組むこととしています。

◎ 方向性

① 特産農産物等の高度利用技術の研究・開発

○ 目指す技術

- ・ 大隅地域などで生産されるロットの大きな、ダイコン、ゴボウ、ニンジンなどを加工しても、素材が本来有する「色」「風味」「食感」「機能性成分」を保持できる技術
- ・ さつまいもやお茶など本県特産農産物の用途拡大に向けた加工技術

○ 期待される成果

- ・ 時代のニーズに応じた特産農産物を活用した新製品の開発

② 加熱・薬剤によらない殺菌技術の研究・開発

○ 目指す技術

- ・ 品質劣化が速い食品の長寿命化に向けた殺菌技術
- ・ 品質に影響しない殺菌技術

○ 期待される効果

- ・ 賞味期限の延長による商圏の拡大
- ・ 素材の特長を生かした新製品の開発

③ 青果物の鮮度保持技術の研究・開発

- 目指す技術
 - ・ 野菜・果物等青果物の長期貯蔵や長距離輸送時における品質保持技術等
- 期待される効果
 - ・ 国内外市場への良質な青果物の高鮮度・安定・低コスト出荷
 - ・ 加工原料の端境期解消による加工工場の安定操業

※ 県では、会員の皆様と共同研究として、これらの研究・開発に取り組んでいきたいと考えています。関心のある方はお気軽に発行元までご連絡ください。

(2) 加工機器等トライアル事業の出展機器の決定について

大隅加工技術拠点施設（仮称）では、地域ニーズに合致した加工機器等の改良・開発に寄与するため、メーカーが新製品を一定期間試験的利用に供し、利用者の性能評価を得る「加工機器等トライアル事業」を平成27年度から実施することとしています。

このたび、その初めての出展機器が下記のとおり決定しましたので、お知らせします。

なお、出展機器の募集案内等については、県ホームページをご覧ください。
<http://www.pref.kagoshima.jp/ag05/sangyo-rodo/nogyo/gizyutu/oosumi/oosumikakou-tryal.html>

◎ 出展が決定した機器

- 出展者
イカリ消毒株式会社鹿児島営業所
- 出展機器
 - ① 吸引式高性能捕虫機（クリンエコラインGX、クリンエコラインGXミニ）
工場内の飛来害虫を誘虫灯と吸引装置で誘引し、捕獲すると同時に捕獲数を計測する機器
 - ② 有害生物管理システム（スマート・リスクナビCXシステム）
飛来害虫や野鼠等の工場内への侵入と出入口の開閉状況をリアルタイムでモニタリングできるシステム
 - ③ 防虫用LED照明（エコトロンガード）
工場内への飛来害虫の侵入を軽減するLEDタイプの忌避灯で、設置場所や作業に対応した波長の選択が可能
- 出展予定期間
平成27年4月1日～平成27年6月30日

2 お知らせ

(1) 「大隅農業・加工技術研究プロジェクト」シンポジウムの開催について

大隅加工技術拠点施設（仮称）の平成27年4月の開設に先駆けて、拠点施設を核とした一次加工等による高付加価値型農業の展開に向けた関係者の気運の醸成を図ることを目的に標記シンポジウムを下記のとおり開催します。

多くの会員の皆様の参加をお待ちしています。

- 【主 催】 鹿児島県、大隅総合開発期成会
【日 時】 平成26年11月12日（水）13:15～16:30
【場 所】 鹿屋商工会議所大ホール（300人収容）
【内 容】 ① 基調講演
「一次加工等による高付加価値型農業の展開を目指して」（仮）
講師：木下猛統 氏（（株）日本食糧新聞社「月刊食品工場長」編集長）
② パネルディスカッション
＜コーディネーター＞
岩元睦夫 氏（公益社団法人日本フードスペシャリスト協会 会長）
＜パネリスト＞
菊池 潤 氏（（株）日本政策金融公庫 鹿児島支店長兼農林水産事業統轄）
木下猛統 氏（（株）日本食糧新聞社「月刊食品工場長」編集長）
澁谷伸一 氏（澁谷食品（株）代表取締役社長）
竹之内敬子 氏（たるみず畑（株）竹之内組 取締役）
中西 茂 氏（大隅総合開発期成会 会長（鹿屋市長））
西澤 隆 氏（野村アグリプランニング&アドバイザリー（株）取締役社長）
森山健二 （鹿児島県 農政部参事）
- 【参加費】 無 料
【申込方法】 県ホームページより申込書をダウンロードの上、FAXでお申し込みください。
<http://www.pref.kagoshima.jp/ag05/sangyo-rodo/nogyo/gizyutu/oosumikakou/symposium.html>
- 【お問い合わせ先】 県農政部経営技術課
TEL：099-286-3155 FAX：099-286-5593
E-mail：keigi-shiken@pref.kagoshima.lg.jp

(2) 市民公開シンポジウム「地域特産から学ぶ食品の機能性」について

鹿児島大学重点研究領域『食と健康』プロジェクトでは、次のとおり市民公開シンポジウム「地域特産から学ぶ食品の機能性」を開催します。

多数の皆様の参加をお待ちしています。

- 【日 時】 平成26年11月9日（日）13:00～15:00
【場 所】 鹿児島大学郡元キャンパス 農・獣医共通棟
【内 容】 ① 芋焼酎にはアロマテラピー効果があるって本当？
② 壺造り黒酢の機能性
③ 鹿児島県近海の未利用資源をターゲットにした機能性研究
④ 山川漬の製法の特徴と機能性
- 【申込方法】 下記URLより申込書をダウンロードの上、FAXまたはメールでお申し込みください。
<http://www.kagoshima-u.ac.jp/event/2014/10/post-451.html>

【お問い合わせ先】 鹿児島大学共同獣医学部 叶内（かのうち）
TEL : 099-285-8716 FAX : 099-285-8716
E-mail : kanouchihiroaki@mac.com

(3) ソフトウェア技術者等養成講座受講者募集について

① 「Accessビジネス活用（第2回 鹿児島会場）」講座

商品管理・顧客管理・売上管理を元に、一連の作業をAccessでデータベース化しながら、効果的なデータ管理手法について学習します。

【日 時】 平成26年11月12日（水）～ 13日（木）9:30～16:30
【場 所】 鹿児島情報サービス株式会社
（鹿児島市西田2-28-8 第11川北ビル2F）
【受講料】 11,000円
【講師】 鹿児島情報サービス株式会社

② 「Visual Basic 2012を業務に活かそう（実践編）」講座

Visual Basic 2012を実用的なプログラム開発に活用するコースとして、オブジェクト指向プログラミングやユーザーインターフェースの作成、ファイルの操作など、より実用的なプログラミング技術について学習します。

【日 時】 平成26年11月18日（火）～ 20日（木）9:30～16:30
【場 所】 上野原ビジネスプラザ（霧島市国分上野原テクノパーク）
【受講料】 15,000円
【講師】 株式会社ケイ・シー・ティ

③ 「アクセスを増やすためのSEO&SEM対策（入門編）」講座

アクセス数がなかなか上がらない場合などについて、事例を交えながら、検索エンジンへの最適化を行う様々なテクニックについて学習します。

【日 時】 平成26年11月27日（木）9:30～16:30
【場 所】 上野原ビジネスプラザ（霧島市国分上野原テクノパーク）
【受講料】 8,000円
【講師】 株式会社エム・エム・シー

④ 「PowerPointビジネス活用」講座

PowerPointを用いて、基本操作から発表本番までの準備、画像やグラフを使った説得力のある資料作成の方法、マスタデザインの操作方法について学習します。

【日 時】 平成26年12月3日（水）～ 4日（木）9:30～16:30
【場 所】 上野原ビジネスプラザ（霧島市国分上野原テクノパーク）
【受講料】 6,000円
【講師】 株式会社フォーエバー

※ 申込み等は、プラザホームページから出来ます。是非ご参加ください。

【お問い合わせ先】 （公財）かごしま産業支援センター 上野原ビジネスプラザ
TEL : 0995-45-3511 FAX : 0995-48-5270
URL : <http://www.kric.or.jp/outline/uenohara/software-list/>

(4) 第4回 食と健康に関するシンポジウム「鹿児島の食～新たな成長戦略」の開催について

公益社団法人鹿児島県工業倶楽部と鹿児島大学は共同で、毎年「食と健康に関するシンポジウム」を開催しています。

第4回目の本年は「鹿児島の食～新たな成長戦略」と題して、ICT化やマーケティング戦略に取り組む産業現場の実例と鹿児島の食を守り育てる本学教員の研究について講演を行います。入場は無料です。

どなたでも参加できますので、お気軽にご参加ください。

- 【日 時】 平成26年11月18日（火）14:00～17:40
※ 終了後、18時から交流会を行います。（参加費3,000円）
- 【場 所】 鹿児島大学稲盛会館 キミ&ケサ メモリアルホール
（郡元キャンパス）
- 【内 容】 ① ICT農業：農業技術と経営力の強化に向けて
～ 富士通株式会社イノベーションビジネス本部Akisaiビジネス部 シニアディレクター 山崎富弘 氏
② クラウドとSNSを活用して、みかん農家経営の“見える化”を実現
～ 農業生産法人ウシジマ青果有限会社 代表取締役 牛島清市 氏
③ 出汁（だし）の王国・鹿児島プロジェクトの取組み ～かごしまの出汁の魅力を世界へ
～ 中原水産株式会社 常務取締役 中原晋司 氏
④ 高付加価値の水産物と新たな魚食文化を創る鮮度維持の技術研究
～ 鹿児島大学水産学部准教授 袁 春紅
⑤ 鹿児島の食の安心を守る防波堤～越境性動物疾病（TAD）制御研究センター
～ 鹿児島大学共同獣医学部教授・TADセンター長 小原恭子
- 【申込方法】 下記URLより申込書をダウンロードの上、鹿児島県工業倶楽部（FAX：099-225-8020）までFAXまたはメールでお申し込みください。
<http://www.kagoshima-u.ac.jp/event/2014/10/post-452.html>
- 【お問い合わせ先】 鹿児島大学産学官連携推進センター
TEL：099-285-8491 E-mail:office@rdc.kagoshima-u.ac.jp
鹿児島県工業倶楽部
TEL：099-225-8012 E-mail:info@ikic.or.jp

(5) <かごしまの「食」付加価値向上対策事業>
平成26年度「第2回海外展開セミナー」について

アジアをはじめとする海外向けの商品など、新市場へのビジネス展開を検討している県内の食品関連事業者を対象に、独立行政法人中小企業基盤整備機構の国際化支援プロジェクトマネージャー太田光雄氏を講師に招き、海外ビジネス展開のポイント等についてご講演いただきます。

この機会に是非ご参加ください。

- 【日 時】 平成26年11月27日（木）13:30～17:00 ※ 受付13:00～
- 【場 所】 ホテルウェルビューかごしま 2F 潮騒の間
（鹿児島市与次郎2-4-25）
- 【定 員】 50名程度（定員になり次第受付を終了いたします）
- 【参 加 費】 無 料
- 【内 容】 ① 開 会 （13:30～13:40）
② 基調講演（13:40～15:00）
「海外展示会への出展をビジネスにつなげるための方法」
講師：独立行政法人中小企業基盤整備機構 国際化支援プロジェクトマネージャー 太田光雄 氏

③ 海外展開事例発表（15:10～16:00）

講師：グローバル・オーシャン・ワークス株式会社

取締役海外開発推進室長 戦略営業部長 助川佳之 氏

④ 個別相談会（16:05～17:00）

アドバイザー：

独立行政法人中小企業基盤整備機構 国際化支援プロジェクトマネージャー 太田光雄 氏

グローバル・オーシャン・ワークス株式会社 取締役海外開発推進室長 戦略営業部長 助川佳之 氏

公益財団法人かごしま産業支援センター よろず支援拠点コーディネーター 加藤剛 氏

- 【主 催】 鹿児島県、公益財団法人かごしま産業支援センター
【共 催】 独立行政法人中小企業基盤整備機構
【応募期限】 平成26年11月19日（水）
【申込書】 <http://www.kric.or.jp/wp/wp-content/uploads/38da30b2f5cb6d69f026d6f7dcc94dae.pdf>
【お問い合わせ先】 （公財）かごしま産業支援センター 総務情報課
〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館2階
TEL：099-219-1275 FAX：099-219-1279
E-mail：info@kric.or.jp

(6) 経営者・管理者のための研修情報について

《14-02》九州・沖縄経営者塾

＜農産品等加工・販売業の収益力強化＞【鹿児島教室】

～事例に学ぶ収益力ある事業構築のポイント～

九州・沖縄地域には、地域の農産品等を生かした加工・販売を行う事業者が多数あり、特徴ある商品を生産するとともに、収益力の強化に取り組んでいます。

この研修では、地域の農産品等加工・販売業を取り巻く経営環境を捉え直すとともに、高付加価値化や多次産業化等の収益力強化の考え方・進め方を、事例を交えて学びます。

ここがポイント！

- ・ 農産品等加工・販売における高付加価値化や海外展開等の新たな動きを理解できます。
- ・ 事例研究を通じて、収益力強化につながる自社への活用のヒントが得られます。
- ・ 収益力強化に向けた具体策を検討します。

お勧めします！

- ・ 自社商品の魅力をさらに高めたい経営者の方
- ・ 自社商品の販売方法の見直しを図りたい経営者の方

- 【日 程】 平成26年12月6日（土） 1日間
【場 所】 鹿児島商工会議所ビル 4F アイムホール
（鹿児島市東千石町1-38）
【受講料】 16,000円（税込み、教材費込み）
【申込方法】 下記URLよりオンラインにて直接お申込み、もしくは受講申込書をダウンロードの上、FAXにてご送信下さい。
<http://www.smrj.go.jp/inst/hitoyoshi/list/details2014/065993.html>

- 【お問い合わせ先】 中小企業大学校 人吉校 研修課 担当：松村
〒868-0021 熊本県人吉市鬼木町1769-1
TEL：0966-23-6800 FAX：0966-22-1456

(7) 大隅よろず相談窓口による経営相談について

かごしま産業支援センターでは、大隅地域の中小企業の皆様方からのご相談にお応えするため、当センターの相談窓口業務を行う「大隅よろず相談窓口」を鹿屋市産業支援センター内に開設しました。

「大隅よろず相談窓口」では、これから創業しようとする方や中小企業の皆様が抱えている、経営、技術、人材、情報化などの様々な課題に対して、無料で相談をお受けします。

相談には、専門的な知見を有するコーディネーターや分野に応じて職員が応じます。

お気軽にご相談ください。

※ 詳細については、こちらのホームページをご覧ください。

<http://www.kric.or.jp/cat-keiei/32926/>

- 【 名 称 】 かごしま産業支援センター 大隅よろず相談窓口
【 所 在 地 】 鹿屋市北田町 3 番 3-23号（鹿屋市産業支援センター内）
【 T E L 】 0994-41-7174
【お問い合わせ先】（公財）かごしま産業支援センター 相談経営課
TEL : 099-219-1273 FAX : 099-219-1279
E-mail : oosumiyorozu@kric.or.jp

3 各種制度紹介

○ 専門家派遣事業について

かごしま産業支援センターでは、県内の中小企業が抱える経営、技術、人材、情報化、マーケティングなど、様々な問題に対して、当センターに登録している民間の専門家を派遣して、診断・助言を行う「専門家派遣事業」を実施しています。

また、国が実施する無料の専門家派遣（ミラサポ）に関する相談も受けていますので、お気軽にご相談ください。

- 【派遣テーマの例】 ① 新たな生産管理手法の導入による納期短縮やコストダウンの実現
② ITシステムの導入によるリアルタイムな経営状況の把握
③ 新製品開発に向けた技術開発及び販路開拓など

※ 詳細については、こちらをご覧ください。

<http://www.kric.or.jp/outline/keiei/haken/>

- 【お問い合わせ先】（公財）かごしま産業支援センター 相談経営課
TEL : 099-219-1273 FAX : 099-219-1279
E-mail : keiei@kric.or.jp

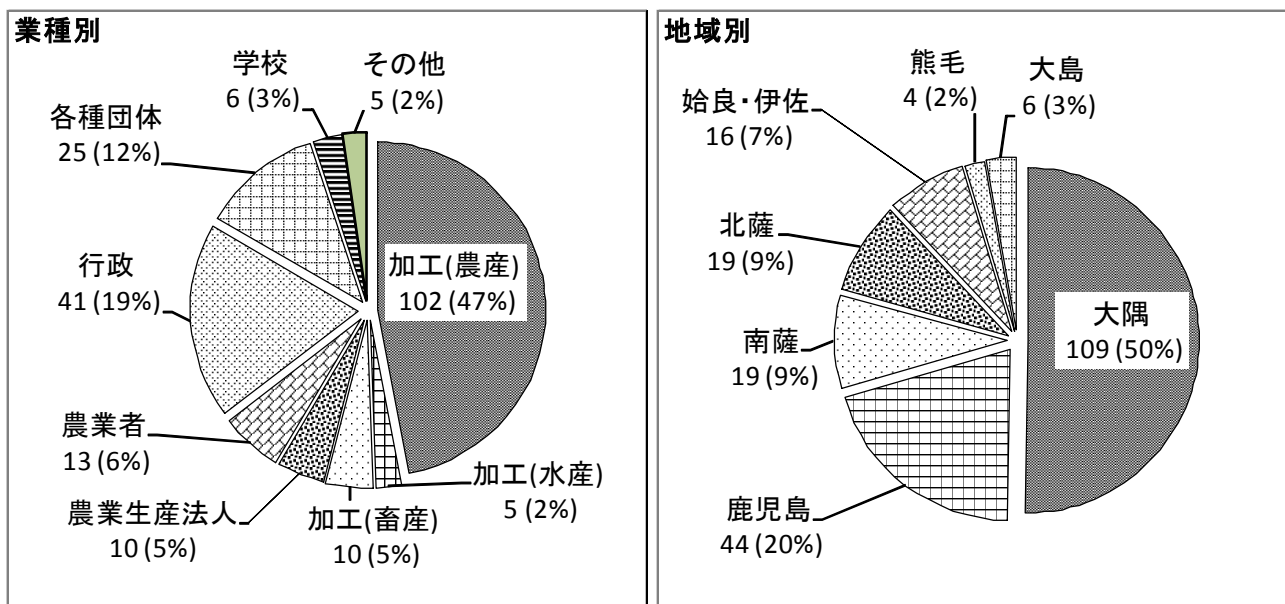
4 利用者ネットワーク会員の登録状況について

現時点の登録状況は次のとおりです。

引き続き、お知り合いの方などへの働きかけをよろしくお願いします！

○ 登録数 217会員（10月31日現在）

○ 内 訳



5 大隅加工技術拠点施設（仮称）建設現場の様子



2014. 11. 04撮影

ご意見お待ちしております！

会員の皆様からのご意見・ご要望を踏まえて、メールマガジンの内容を充実させていきたいと考えています。誌面の感想、取り上げて欲しいテーマなど、どのようなことでも構いません。下記アドレス宛にメールをお送りください。

発行元
鹿児島県農政部経営技術課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
TEL : 099-286-3155 FAX : 099-286-5593
E-mail : keigi-shiken@pref.kagoshima.lg.jp